

学校規模適正化についてのアンケート 設問内容(案)

	設問	選択肢	対象			
			児童生徒	保護者・未就学	教員	住民
回答者の属性について						
Q1	年齢（又は学年）	—	●	●	●	●
Q2	お住まいの小中学校区（又は通学する小中学校名）	小中学校区又は通学する小中学校名	●	●	●	●
学校の規模（学校の児童数・生徒数やクラス数）について						
Q3	あなたの学校の児童数・生徒数について、どのように感じますか。	(1) もっと多いほうが良い（小さいと感じる） (2)今のままでちょうど良い（適正だと感じる） (3) もっと少ないほうがよい（大きいと感じる） (4) どちらとも言えない、わからない	●	●	●	●
Q4	Q3の回答を選んだ理由は何ですか。	自由記述	●	●	●	●
Q5	1クラス（1学級）あたりの望ましい児童数・生徒数は何人くらいだと思いますか。 ※学級編成基準（1クラスあたり人数） 小1～小5、中1・中2・・・35人 小6、中3・・・40人 （岐阜県は、R5に小中すべて35人）	(1) 1～10人 (2) 11～20人 (3) 21～30人 (4) 30～40人	●	●	●	●
Q6	1学年あたりの望ましいクラス数（学級数）は何クラスくらいだと思いますか	(1) 1クラス ⇒Q7へ (2) 2～3クラス ⇒Q8へ (3) 4クラス以上 ⇒Q8へ (4) 複式学級でもよい ⇒Q9へ ※複式学級とは、児童生徒の減少により、例えば「小学校3年生と4年生の学級」というように、2つ以上の学年を1つのクラスにする学級編成のこと。 (5) どちらとも言えない、わからない	●	●	●	●
Q7	Q6で(1)「1クラス」を選ばれた方、そう思う理由は何ですか。（2つまで選んでください。）	(1) 一人ひとりに目が届きやすく、きめ細かな指導が受けられる。 (2) 一人ひとりが意見や感想を発表できる機会が多くなる。 (3) 一人ひとりの活躍の場が多くなる。 (4) 同じ友だちとずっと同じクラスで過ごせ、互いに親密になる。 (5) 異なった学年との交流が生まれやすい。 (6) その他（ ）	●	●	●	●
Q8	Q6で(2)「2～3クラス」又は(3)「4クラス以上」を選ばれた方、そう思う理由は何ですか。（2つまで選んでください。）	(1) 集団の中で、よい意味での競い合いや、切磋琢磨することを通じて、一人ひとりの力を伸ばしやすい。 (2) 集団の中で、多様な考えに触れ、社会性（仲間づくり）や協調性、たくましさ等を育みやすい。 (3) クラス替えができ、豊かな人間関係が構築できる。（たくさんの友達ができる） (4) 児童生徒同士の間関係に配慮した学級編制（クラス替え）ができる。 (5) より多くの先生による多様な学習や専門性を生かした指導を受けることができる。 (6) その他（ ）	●	●	●	●
Q9	Q6で(4)「複式学級でもよい」を選ばれた方、そう思う理由は何ですか。（2つまで選んでください。）	(1) 少人数であるため、個に応じたきめ細かな指導を受けられる。 (2) 2つの学年が同じクラスにすることで、上の学年が下の学年に教えたり、相互に学びあえる。 (3) 自分で学習を進める時間があり、自主的な学習習慣が身につく。 (4) 全員の考えをもとに、学習を進めることができる。 (5) 異なった学年との交流が生まれやすい。 (6) その他（ ）	●	●	●	●
学校規模の適正化について						
Q10	今後、少子化の影響を受けて、町内児童数・生徒数の減少が見込まれます。学校の規模だけを考えた場合、どのようにすることが望ましいと思いますか。	(1) 児童数・生徒数が少なくなっても、現行のままでよい。（現行のままの学校数を維持する） (2) 学校の適正規模化を進めるべき。 (3) その他（ ）	—	●	●	●
自由回答						
Q11	小中学校の再編（適正規模・適正配置）に関して、ご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。		●	●	●	●
設問数合計						
			10	11	11	11